

研修参加者 各位

研修活動の記録と使用に関する同意のお願い

この度は、本研修へご参加いただき、誠にありがとうございます。

本研修は、社会科学技術振興機構プロジェクト「多専門連携による司法面接の実施を促進する研修プログラムの開発と実装」ならびに立命館大学の支援を受けて、面接法の研究開発（研修・講習会を含む）の一環として行われています。

研修では、上記研究開発のため、以下の記録・撮影を行います。

- 【1】研修者によるロールプレイでの面接をビデオで録画し、講師と研修者で見直すという演習が含まれておりますことをご承知おきください。
なお、この録画は研修終了後、DVDにして研修者にお渡しする予定です。
- 【2】本研修での講義や演習活動を記録（録画、写真撮影）します。上記研究の報告書に使用させていただきます。

上記の記録は、研究開発においてたいへん有意義な資料となりますので、皆様のご理解・ご協力いただけましたら幸いです。なお、映像・画像は、良識と細心の注意をもって取り扱い、研究目的以外では決して使用いたしませんので、どうぞご安心ください。

ご質問等がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

研究での利用に関して

録画データは文字起こしし、文字データからは個人名などの個人情報を取り除いた後に、分析にかけます。この分析結果を報告書、学会発表、学術論文、などで公表する場合がありますが、個人が特定されるようなことはありません。

この分析結果を利用して、司法面接と研修プログラムを改善に努めます。

研修でのロールプレイの実施方法と録画に関して

研修では4人の参加者が一つのグループを構成します。ロールプレイでは、この4人のうち、1名が面接者役、1名が被面接者（子ども）役、2名が多職種連携のバックスタッフ役となり、シナリオに沿った司法面接を行います。司法面接はビデオ録画を前提としているため、このロールプレイでもビデオカメラによる録画を行います。機材の都合で、録音のみになる場合もあります。申し訳ありません。

研修では、このロールプレイの後に、1つのグループの面接を再生して、参加者全員で振り返りを行います。時間の都合で、全てのグループの振り返りは行うことはできません。申し訳ありません。

収録した面接は、DVDにして研修参加者にお渡しする予定です。これは、バックスタッフの教材としてもとても有効に使えると思います。DVDには個人情報が含まれるので、扱いにはご注意が必要です。研修にご参加いただいている方々は個人情報を扱うご専門の方ですので、職務規定などに沿ってご利用ください。

同意書でご同意をいただけなかった方は、録画対象にならないように、グループを組み替える場合もあります。

優秀な面接を他の研修で用いる可能性がある場合は、同意書とは別に、面接者役と被面接者役に確認連絡

を行い、了承を得られた場合のみ用います。

活動記録に関して

この研修は、社会科学技術振興機構（RISTEX）プロジェクト「多専門連携による司法面接の実施を促進する研修プログラムの開発と実装」の支援を受けています。報告書やホームページに研修の様子を写した写真を載せる場合があります。ただし、同意書でご同意をいただけなかった方は載せません。記録写真に写らないようにするため、グループを組み替える場合もあります。

データの管理

データは、個人名は用いず、4-Aなどの符号化を行って管理します。

同意の撤回

同意書は研修開始時に回収します。回収後でもご同意内容の撤回を受け付けます。ただし、研修の運営になるべく支障が出ないように、余裕を持ってご連絡いただけると、助かります。

立命館大学 大阪いばらきキャンパス 総合心理学部
教授 仲 真紀子

司法面接支援室
child@forensic-interviews.jp
電話/FAX : 072-665-2488

研究者の研究倫理等に関する問題が発生した場合は、
立命館大学 衣笠リサーチオフィス<email: k-rinri@st.ritsumeai.ac.jp>までご連絡ください。

研修活動の記録と使用に関する同意のお願い

この度は、本研修へご参加いただき、誠にありがとうございます。

本研修は、社会科学技術振興機構プロジェクト「多専門連携による司法面接の実施を促進する研修プログラムの開発と実装」ならびに立命館大学の支援を受けて、面接法の研究開発（研修・講習会を含む）の一環として行われています。

研修では、上記研究開発のため、以下の記録・撮影を行います。

【1】研修者によるロールプレイでの面接をビデオで録画し、講師と研修者で見直すという演習が含まれておりますことをご承知おきください。なお、この録画は研修終了後、DVDにして研修者にお渡しする予定です。

【2】本研修での講義や演習活動を記録（録画、写真撮影）します。上記研究の報告書に使用させていただきます。

つきまして、上記二項についてご同意の可否を下記同意書にご回答いただきご署名をお願いいたします。

上記の記録は、研究開発においてたいへん有意義な資料となりますので、皆様のご理解・ご協力いただけましたら幸いです。なお、映像・画像は、良識と細心の注意をもって取り扱い、研究目的以外では決して使用いたしませんので、どうぞご安心ください。

ご質問等がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

立命館大学 大阪いばらきキャンパス 総合心理学部
教授 仲 真紀子

<研究参加の同意書>

私は、「多専門連携による司法面接の実施を促進する研修プログラムの開発と実装：立命館大学で実施する面接プロセスに関する研究」について以下の事項（レ印）について説明を受けました。研究の目的、方法等について理解し、研究に参加いたします。

- ①研究の意義・目的
- ②研究方法・研究期間
- ③研究対象者として選定された理由
- ④研究への参加と撤回について
- ⑤研究に参加することにより期待される利益
- ⑥研究成果の公表の可能性
- ⑦守秘や個人情報、研究データの取り扱い
- ⑧研究に関わる資金源
- ⑨研究者、および問い合わせ先について

【1】ロールプレイの面接ビデオについて

面接のビデオを研究に用いることに同意します。 はい・いいえ

【2】活動の記録について

記録された情報を研究に用いることに同意します。 はい・いいえ

日付：_____年____月____日

ご署名（お名前）_____

以上